

地質ニュース

昭和 46 年 5 月

第 201 号

1971

解 説	伊勢湾北部の重力探査と海底重力計.....中 糸 純 輔...1
トピックス	1970 年国際地球化学会議 (IAGC) 本 倉 安 柴 島 沢 藤 田 公 司 一 厚 賢...14
	昭和45年の海外関係業務をふりかえって..... 海外地質調査協力室...22
	顕微鏡下の岩石 ⑭ ~花こう岩(その3)~片 田 正 義 人 郎...27
講 座	層 位 学 (総論 その4).....福 田 理...32
海外事情	メコン河下流流域の鉱産資源 ⑤ ~銅 鉱~.....沢 田 秀 穂...40
	東南アジア諸国の鉱業の現状'69松 井 寛...52
	学 会 掲 示 板.....25
	地 学 と 切 手.....26

編 集 地 質 調 査 所

表 紙 の 写 真

梅 花 石 (倍率約1倍)

この写真の標本は、愛石家によって梅花石とよばれ、珍重されているものである。その名は説明するまでもなく、赤紫がかった黒っぽい地肌のなかに、白く浮かびでた五輪の花を思わせる物体に由来している。写真に見られる五輪の花弁というか星型の物体は、円形のものと同じく海百合化石の柄の部分である。柄はたくさんの節片からなっていて、バラバラになった節片が凝灰質あるいは石灰質の岩石のなかに封じこめられたものが、この写真の岩石である。

海百合は棘皮動物に属し、古生代に繁栄した海生動物で、現在も細々と生きながらえている。日本の古生層の石灰岩にも多数含まれるが、分類の基準になるがく部はほとんど産出せず、日本では研究が進められていない。この標本の産出地は、北九州市門司区白野江・青浜で、産出層の地質時代は二疊紀である。

(標本室、写真 正井義郎)

発 行 株 式 会 社 実 業 公 報 社